



平成30年度 木の駅出材量 100トン突破！



昨年度1年間に丹波篠山木の駅に搬入していただいた木材が、平成24年木の駅発足後初めて100トンを超えました。それまでは70トン前後で推移していた木の駅出材量が、一昨年度大きく伸びて90トンを超え、昨年11月の木の駅通信第5号でも、「本年度は100トン超えを！」と呼びかけさせていただいていました。その結果皆様の奮闘により、100トンはおろか110トンも超え112トンに達しました。大変ありがとうございました。

集まった木材は、バイオマス丹波篠山や八百材舎を通じて、ペレット・薪やクデジューをはじめ、建築素材として、精油や染色素材として、さらにウッドチップなどとして広く活用していただくよう頑張っています。木の地産地消による地域づくりと持続可能な社会づくりをめざしています。

丹波篠山 木の駅通信

第6号

丹波篠山木の駅
実行委員会
079-593-1150
2019年
5月7日発行

里山券 登録店一覧

<西紀地区>

ショップ ヤマヒョウ (本郷)
フードショップいじり(下板井)
森田商事 (宮田)
バイオマス丹波篠山 (垣屋)

<大山地区>

グリーンパレット (大山宮)

<篠山・八上地区>

竹内金物店 (魚屋町)
山里料理 まえ川 (西町)
futaba café (八上内)

<城北地区>

シロちゃんの郡家ピザ (郡家)
みたけ寿司 (黒岡)
味処みたけ (黒岡)

<岡野・日置地区>

トリ居酒屋 コヤ麺(風深)
サンセブン (日置)

<城南地区>

田村産業 (北)

<村雲・大芋地区>

喫茶 グレース (細工所)
阪鶴工機 (細工所)
くらしの百貨 おくも(福井)
酒房 東和 (小田中)

<福住地区>

フードショップ小島 (福住)
ぼけっと (福住)
福住ストア (安田)

<今田地区>

こんだ薬師温泉ぬくもりの郷
(今田町今田新田)
ひとやすみ (今田町下小野原)

100%バイオマスをお願ひします

令和元年も伐採届提出と出材規格厳守を

4月初めに木の駅登録者様には封書でもお願いしました通り、森林の立木の伐採には樹種や面積などについて市への伐採届けの提出が必要です。本年度分の伐採届けを早めに提出していただくようご協力をお願いします。書き方など質問などございましたら、事務局までお気軽にご相談下さい。

また出材については従来通り、次のような規格に従ってよろしくをお願いします。

- ① 1年以内に伐採したもの
- ② 長さ2m10cmか1m10cm(曲がり材は40cm)
- ③ 末口は5cm以上
- ④ 枝払いしてツノや枝葉は取り除く
- ⑤ 樹種や太さにより仕分けして整然と積んで下さい。





チェーンソー取扱安全講習会・木の駅体験研修会

野間の里山・公民館で開催



2月16(土)17(日)には22名という多数の受講者を集めてチェーンソー取扱安全講習会を開催しました。コマツ教習所の出張講習として「伐木等の業務（チェーンソー取扱）特別教育」を実施していただきました。受講者全員が晴れてチェーンソー資格を取得、「特別教育修了証」受け取られました。



2月23(土)には木の駅体験研修会。チェーンソー講習会参加者の7名を含む8名の方が参加されました。ロープウィンチを使った伐採木の搬出体験や、垣屋の木の駅への搬入体験など最後まで熱心に取り組まれました。

森の健康診断 去年も2回実施

1回目は8月11日に丹波篠山市今谷の森にて、暑い中参加者12名で実施しました。

2回目は12月1日、丹波篠山市火打岩の森。参加者10名での開催となりましたが、下層植物や土の状況、植栽樹の状態などを調査しました。今回調査した森は数年前に間伐を行ったとのことでしたが、調査からは、植物の多様性が低いこと、土の栄養分が



豊かではないこと、植栽樹が過密であること



などが分かりました。災害にも強い健康な森にするためには、まだまだ手をかけることが必要なのだ実感しました。

昼食には、寒い中スタッフ手作りの山の幸鍋で温まり、満腹にて無事終了しました。

令和第1回目は丹波篠山市 栗柄の森にて開催します！

集合場所 丹波篠山市下板井 黒豆の館 駐車場

開催日時 5月25日(土) 9:00集合 (15:00終了予定 雨天中止)

持ち物 昼食、飲み物、帽子、軍手、歩きやすい靴、筆記用具

参加無料 参加には事前申し込みが必要です(079-593-1150)。先着20名様。

ぜひ一度
ご参加下さい